

現状と課題

① 文化芸術の力を一層発揮するための環境づくりと人的・経済的交流の推進

【重点取組における現状】

(1) 地域資源を生かした文化芸術の振興

復興支援を契機とした交流や民俗芸能継承の取組、マンガ等を通じた国内外への情報発信を継続実施

(2) 世界遺産

「御所野跡」の世界遺産登録により、国内最多となる3つの世界遺産を保有

(3) 障がい者芸術

障がい者芸術活動支援センターによる活動支援や障がい者文化芸術祭、アール・ブリュット巡回展の開催等により、障がい者の芸術活動が展開

【課題】

(1) 地域資源を生かした文化芸術の振興

県内各地の特色ある文化芸術やレガシーを継承し、地域活性化に繋げる必要

(2) 世界遺産

3つの世界遺産をつなぎ、一体的に価値と魅力を発信していく必要

(3) 障がい者芸術

アール・ブリュット作品等、本県の強みを生かした取組の強化が必要

② スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流の推進

【重点取組における現状】

(1) 大規模大会や合宿の誘致

RWC2019、マスターズ大会、クライミングWC、冬季国体等の開催

(2) トップ・プロスポーツファンの拡大

県内トップ・プロスポーツチームによるスポーツ教室等の参加者数が増加傾向

(3) アスリートの県内定着

アスリートの雇用企業の開拓と県内就職希望のアスリートの発掘を実施

【課題】

(1) 大規模大会や合宿の誘致

マスターズ大会、クライミングWC、冬季国体に続き、本県の特色を生かした大規模大会、合宿を誘致し、人的・経済的交流をさらに図る必要

(2) トップ・プロスポーツファンの拡大

県内トップ・プロスポーツチームのさらなるファン拡大を図り、地域活性化に繋げる必要

(3) アスリートの県内定着

国内外で活躍するアスリートが本県で競技継続できる環境を整える必要

(4) 県民の健康増進

スポーツ医・科学による県民の健康づくりをさらに推進する必要

今後の展開

① 文化芸術の力を一層発揮するための環境づくりと人的・経済的交流の推進



官民一体による文化芸術推進体制により、文化芸術プログラムの創出・実施、地域文化芸術を担い支える人材育成の取組、県内各地の特色を生かした文化芸術活動の支援等を推進

② スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流の推進



官民一体によるスポーツ推進体制により、県民誰もがスポーツを楽しめる環境の整備、スポーツ医・科学によるアスリート育成や健康増進の取組、特色あるスポーツ拠点づくり等を推進

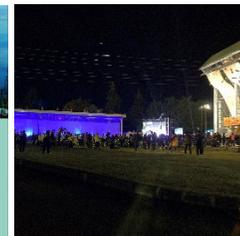
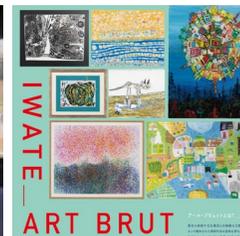
令和5年度の具体的な取組

① 文化芸術の力を一層発揮するための環境づくりと人的・経済的交流の推進

- 新 平泉の世界遺産等を活用した地域活性化
(いわて県南歴史・文化観光推進協議会負担金 3百万円 [政プロ費])
- 官民一体による文化芸術推進体制の構築
(いわてアーツコンソーシアム推進事業費 6百万円 [政プロ費])

② スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流の推進

- 官民一体によるスポーツ推進体制による取組
(いわてスポーツプラットフォーム推進事業費 9百万円 [政プロ費])
- スポーツ医・科学を通じた人材育成や健康づくりの推進
(スポーツ医・科学サポート事業費 24百万円)



1 文化芸術の力を一層発揮するための環境づくりと人的経済的交流の推進

(1) 地域の文化芸術の振興

- コロナ禍においても、オンライン配信なども活用しながら、県内各地の文化芸術団体、民俗芸能団体が活動を継続
- 「永井の大念仏剣舞」や「鬼剣舞」を含む「風流踊」がユネスコ無形文化遺産代表一覧表へ登録



(2) 国内最多の3つの世界遺産

- 「平泉」、「明治日本の産業革命遺産(橋野鉄鉱山)」に加え、令和3年7月に「北海道・北東北の縄文遺跡群(御所野遺跡)」が世界遺産登録
- 令和3年11月に「岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター」が開館



2 スポーツの力による健康社会の実現と人的経済的交流の推進

(1) 本県出身選手の歴史的活躍

- メジャーリーグで大谷翔平選手がMVP受賞
- 北京オリンピックで小林陵侑選手が金銀2つのメダルを獲得、永井秀昭選手が銅メダルを獲得
- 日本のプロ野球で佐々木朗希選手が完全試合を達成
- 本県出身パラアスリートの北京パラリンピック等世界大会での活躍



(2) 大規模スポーツ大会の開催

- ラグビーワールドカップ2019岩手釜石、東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー・聖火フェスティバル、日本スポーツマスターズ2022岩手大会、クライミングワールドカップ2022の開催
- いわて八幡平白銀国体の開催(令和5年2月予定)



(3) 官民一体によるスポーツ推進体制の構築

- 令和4年12月に「いわてスポーツプラットフォーム」設置